

学校給食 共同調理場を問う

答 現施設で調理が可能と判断した



問 学校給食共同調理場等は基本計画、令和7年度に基本設計を得て工事着手に向けて

取り組むと、令和5年6月議会で答弁されたが、変更はないか。

教育総務課長 基本方針で60

00食超えていく想定だったが、学校適正規範配置計画で令和25年まで6000食は超えないと予測され、当面の間、現施設で調理が可能との判断になった。

問 学校給食共同調理場は、新規に調理、配送業務を委託されるが職員の処遇を問う。

教育総務課長 学校給食調理場の職員は正規調理員4名、再任用調理員2名は継続職員で会計年度任用職員24名は委託



知念 富信 議員

先で就職となる。

国場川河川を問う

問 国場川は草木が繁茂している状況である。上流では町単独による浚渫工事で行くつてているが、下流の国場川は草木で水の流れを抑制している。斜面も石積みの間からは木々やススキなどが繁茂して氾濫が心配される。県は早期の浚渫工事をすべきではないか。

副町長 令和6年に国場川の浚渫工事を請書を県に提出した。令和7年度に河川の調査設計、浚渫箇所を決め、令和

8・9年度で堆積土砂、草木撤去を予定している。

問 国場川の河川整備事業の着手からの経過と完了時期を問う。

副町長 昭和47年度から河川改修事業を進め、令和5年までに河口から約7・3kmが完了、事業期間は令和13年度完了を予定している。

ハーベスター導入への助成を

問 南風原町のさとうきび生産農家の搬出トン数と手刈り作業とハーベスター刈り取りの比率を問う。2台体制の取り組みはできないか。

副町長 令和6年度のさとうきび搬出トン数は2409トンで手刈り作業は50%、ハーベスター刈り取りは42%である。町在住者が国、県の補助を活用してハーベスター一台の導入を検討している。



学校給食共同調理場